

ダンゴムシの交替性転向反応

1 研究の目的・調べること

ダンゴムシの行動パターン（同じ方向に曲がらない習性）を調べる

2 準備するもの

費用の目安：0円

- 段ボールでの簡易迷路（家にある空き箱でOK）
- ダンゴムシ 5～10匹（庭や公園で採集）
- 記録用紙・ペン

3 実験・観察の手順

1. 段ボールを切って、T字路が3～5回続く迷路を作る。
2. ダンゴムシを1匹スタートに置き、曲がった方向（右／左）を順に記録する。
3. 1匹につき3回くり返し、5匹以上で同じ実験を行う。
4. 「右→左→右…」と交互になった割合を計算する。
5. 観察が終わったら、ダンゴムシは採集した場所に必ず返す。

4 【結果】 — 実験のあとに記入

ここに結果の写真やグラフを貼る／表や数値を書きこむ

5 【考察・感想】 — 実験のあとに記入

わかったこと・感じたこと・次に調べてみたいことを書く